

2025 年度 教育活動その他の学校運営

専門学校 読売自動車大学校

1. 学院の運営方針

2024 年度は、全学生に対してより充実した専門性の高い授業を展開するとともに、各種学校行事についても一層の工夫を凝らし、メリハリのある学校生活を提供する実践的な職業教育を通じて即戦力を世に送り出すという建学の精神を改めて肝に銘じ、今後も学生たちが自信を持って学業に取り組める環境作りに努めていく。

専門学校を取り巻く外部環境の厳しさは依然変わらない。国内の 18 歳人口が減少を続け、大学進学率が上昇する状況下で、あらゆる高等教育機関がその役割と特性を生かしつつ、相互に切磋琢磨して教育の質を高めていくことが必要になる。本学院は教育方針の基本である「読売式教育メソッド」でうたう「人間力」「専門力」「就職力」「資格取得力」「基礎学力」の五つの力を育むカリキュラムに一層磨き上げをかけ、中でも「専門力」の陶冶と「人間力」の強化を最重要テーマと位置付ける。

昨も度に続き今年度は多くの留学生を迎えることができた。留学生が学びやすい教育環境の整備を進めることも重要となり、「読売理工学院留学生指導指針」に基づき、日本の将来をともに支える人材として巣立つことができるように支援の枠組みを継続していく。

また、リスクリングの重要性が高まる中、国籍や世代を問わず、学生により魅力的な教育を提供できるよう全教職員が一丸となって取り組むことが、教育機関としての社会の要請にこたえる道であると考えている。そのためにも 2026 年に導入される単位制への移行を視野に、卒業した学生が大学への編入学をしやすくするなどの仕組み作りも進めていく。

2. 学校の概要

① 建学の精神

読売理工学院は、新しい時代、新しい社会、新しい世紀を築く科学技術の進歩と発展に合わせて知識を学ぶ高等教育機関であり、優れた技能、技術者の養成を建学の精神とする。

自由で、創造性豊かな全ての青年たちに、民族や宗教、国境を越えて門戸を開き、未来の地球を支える科学技術力を、実学、実習、実践を通じて身に付ける。

働きながら学ぶ青年たちにも教育の機会をより多く設け、社会人のための生涯学習の場としての役割も担う。

教育の自由を確立するため、何人にもよらず、自主自立で学院の経営をすすめ、文化と伝統を守る。

良心なき教育は人間の魂を滅ぼすことを忘れてはならない。

② 本校の特色

本校は新聞配達業務を行いながら学ぶ、読売育英奨学生を受け入れることを、創立以来変わらぬ理念としている。近年留学生の指導体制も充実させ、今後の日本を支える技術者の教育に力を入れている。また本校は「教員は自動車エンジニアの先輩として、後輩である学生を大切に育てる校風」である。

③ 校 長 ： 渡辺 宜男

④ 所在地：東京都江東区亀戸 2-28-5	
⑤ 沿革	
1969. 11.20	学校法人読売理工学院設立発起人会で学院設立を決議。 以来、この日を創立記念日とする。
1970. 1.31	学校法人読売理工学院の設置認可。初代理事長に小野昇氏が就任。 東京理工専門学校（三田校）の設置認可。初代校長に三輪光雄氏が就任。
3.23	「校章」の制定。図案制作は神谷幸衛氏。
4. 1	三田校開校（5月9日に開校式）。
1976. 4.10	「校歌」を制定。作詩・小野昇氏 作曲・團伊玖磨氏
6. 1	三田校が学校教育法による専修学校の専門課程（工業系）として認可を受ける
1978. 6.11	理工専奨学生後援会が発足。初代会長に浜田吉治氏
1979. 4. 1	「建学の本旨」を制定
4.20	建学の本旨に基づく「教育方針」を制定
1980. 4. 1	「特待生」制度を制定
6.30	学院理事長（第2代）に竹内繁氏が就任
1982. 4. 1	三田校から自動車学科が分離独立して、東京江東理工専門学校（江東校）開校 初代校長は崎川範行氏が兼任
1983. 4. 1	校名を「読売」の名を冠した「読売江東理工専門学校」と改称
1984. 9.18	文部省の依頼で85年度から初の「国費留学生」受け入れを決定
1987. 4. 1	校長（第2代）に松浦悦之氏が就任。崎川氏は名誉校長に
1990. 4. 1	ノーベル物理学賞・文化勲章受章者の江崎玲於奈氏が学院特別顧問に就任（～1992.2）
1992. 7. 3	学院理事長（第3代）に杉林昇氏が就任
10.19	文部省から専修学校職業教育高度化開発委託事業研究校の指定を受ける
1994. 7. 3	学院理事長（第4代）に原孝文氏が就任。三田校校長（第4代）を兼務
1995. 1.23	文部省告示により、卒業生に「専門士」の称号を付与できる学校として認定される
2.21	本学院が東京都から「特定公益増進法人」の認定を受ける
1996. 7. 3	校長（第3代）を原孝文氏が兼務
1997. 4. 1	校長（第4代）に本間三郎氏が就任
9. 1	正力厚生会「読売理工学院奨学生」制度を制定
1998. 6.15	学院理事長（第5代）に浅野秀満氏が就任
2000. 6. 5	学院理事長（第6代）に松井隆義氏が就任
2001. 5. 1	学校創設者「小林與三次記念育英奨学金」制度を制定
2002. 6.15	学院理事長（第7代）に石川弘修氏が就任
12.16	一級整備士課程「自動車整備研究科」の新設認可を受ける
2005. 12. 9	「自動車整備研究科 4年課程」は文部科学省より大学院入学資格付与及び高度専門士の称号付与の告示を受ける
2006. 4. 1	4年制課程の設置許可を受け校名を「専門学校 読売自動車大学校」に改称
2007. 1. 1	校長（第5代）に学院理事長の石川弘修氏が就任。
2. 5	読売理工学院はオーストラリア東部クイーンズランド州政府が運営する技術教育専門学校のゴールドコースト校と姉妹校提携を結んだ

2008.	6.11	学院理事長（第8代）兼校長（第6代）に上村武志氏が就任
2009.	4.1	校長（第7代）に榎本俊弥氏が就任
	10.1	元文部科学相の遠山敦子氏（現、公益財団法人トヨタ財団理事長）が理事就任。
2011.	4.1	臨床心理士にスクールカウンセラーを委嘱
	6.8	学院理事長（第9代）に原野喜一郎氏が就任
2012.	11.18	江東校独立・移転30周年記念同窓会・講演会を開催。
2014.	2.14	本館の耐震補強工事が完了
2014.	3.31	「1級整備学科」「自動車整備学科」が文部科学省により「職業実践専門課程」に認定される
2014.	5.16	学院理事長（第10代）に国松徹氏が就任
2015.	6.10	学院理事長（第11代）に千葉康文氏（三田校校長(第9代)兼任）が就任
2016.	4.1	三田校校長（第10代）に渡邊敏章氏が就任
2019.	1.31	「自動車整備学科」が厚生労働省より専門実践教育訓練講座の指定を受ける
2020.	1.27	法人本部が移転（文京区小石川へ）
2020.	4.1	読売理工医療福祉専門学校が文京区小石川へ移転
2020.	4.1	校長（第8代）に渡辺宜男氏が就任
2021.	5.31	学院理事長（第12代）に松井敏宏氏が就任
2022.	4.1	江東校開校40周年
	4.1	文京校校長（第11代）に水落清治氏が就任
2024.	5.27	学院理事長（第13代）に藤本昌弘氏が就任。 元文部科学相の遠山敦子氏（現、公益財団法人トヨタ財団顧問）が理事を退任。後任として独立行政法人日本芸術文化振興会顧問の河村潤子氏が理事就任。

3. 各学科の教育

①入学者数、収容定員、在学学生数

学 科	昼夜別	修業年限	入学定員	総定員	入学者数	在籍者数
自動車整備学科	昼間	2年	120名	240名	137名	246名
1級整備学科	昼間	4年	30名	120名	12名	48名

②生涯学習環境の整備への支援等

「一般社団法人 東京都自動車整備振興会」の自動車整備技術講習所として、社会人に対する二級・自動車整備士の技術講習（夜間）に認定されている。

③資格取得

各学科の養成・認定資格と在学中に受験指導する資格は次の通り。

【自動車整備学科】

養成資格： ・二級自動車整備士（総合）
・二級自動車整備士（二輪）

受験指導： ・中古自動車査定士
・損害保険募集人資格
・タイヤ空気充てん作業特別教育

講習会： ・電気自動車等の整備業務特別教育

【1 級整備学科】 ※3・4 年次

養成資格： ・一級小型自動車整備士

受験指導： ・第二種電気工事士

④卒業者数と就職率：2024 年度

学 科	卒業者数	就職希望者数	就職者数	進学者数
自動車整備学科	42名	34名	34名	5名
1 級 整 備 学 科	23名	21名	21名	0名

※自動車整備学科の主な進学先は、本校の1 級整備士課程。

4. 教職員

①教職員数

教職員数は、専任教員15名、専任職員8名で合計23名。内訳は次の通り。

【専任教員】

校長1名、1 級整備学科4名、自動車整備学科10名

【専任職員】

法人本部長1名、事務局長1名、職員6名

5. キャリア教育・実践的職業教育

①キャリア教育

科目名： 「ビジネスマナー」 16.8 単位時間、 1 年後期、 限定

対象学科： 自動車整備学科、1 級整備学科

授業概要： 就職活動をするにあたり、社会人として必要な基礎的な知識やマナー、書類の書き方、面接の心構えなどを指導する。

②就職支援

- ・学科合同の支援 : 保護者向けセミナー、就職説明会、模擬面接
- ・学科毎の支援 : 就職希望調査、就職ガイダンス、個人面談、就職模擬試験、個人指導

③インターンシップ

- ・1級整備学科

科目名: 「インターンシップ(体験実習)」 230.4単位時間、4年前期、必修

実習企業: 内定先企業または学校斡旋企業

実習内容: 自動車整備士としての点検整備作業、故障探究、分解整備作業、顧客対応の基本などを実施。

6. 様々な教育活動・教育環境

①学校行事

- ・6月 スポーツ大会 10月 学園祭

②クラブ活動

- ・車両研究クラブ、機械工作部、軟式野球部、吹奏楽部、写真クラブ、野外活動部、スポーツクラブ

7. 学生の生活支援

①学生支援

- ・臨床心理士による学生カウンセリング
- ・学生相談室

臨床心理士による学生カウンセリングを月に1日実施(オンラインでは毎日可)。

- ・留学生支援ルーム

勉強や日常生活などに関する問題に、相談スタッフが対応。

8. 学生納付金・修学支援

①学生納付金 (分納制度は、全学科で実施)

自動車整備学科 1級整備学科	1年次		2年次	
	前期:入学時	後期	前期	後期
入学金	220,000円			
授業料	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
施設・維持費	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円
実習費	130,000円	130,000円	130,000円	130,000円
合計	740,000円	520,000円	520,000円	520,000円

1 級 整 備 学 科	3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期
授 業 料	250, 000円	250, 000円	250, 000円	250, 000円
施 設 ・ 維 持 費	140, 000円	140, 000円	140, 000円	140, 000円
実 習 費	140, 000円	140, 000円	140, 000円	140, 000円
合 計	530, 000円	530, 000円	530, 000円	530, 000円

②奨学金制度

本校では、次の奨学金制度により学生支援を実施している。

【読売育英奨学生制度】

配達業務等に就きながら学業との両立を支援する制度で、奨学金と給与・賞与が支給される。

【小林與三次記念育英奨学金制度】

＜特待コース＞特に優秀な学生に対し、修学資金の一部を支給する制度。

＜一般コース＞経済的に困窮している優秀な学生に対し、修学資金の一部を支給する制度。

【読売理工専校友会特待生制度】

学業・人物・生活態度が良好な在校生に対し、学費の一部を助成する制度。

9. 学校の財務

- ・貸借対照表、収支計算書は別添。

10. 学校評価

①2024 年度自己評価報告書を HP で公表。

②2024 年度学校関係者評価報告書を HP で公表予定。

11. その他

①学則

②財務情報